

令和5年度

事業計画書

公益財団法人立川市地域文化振興財団

## 目 次

基 本 方 針 .....	1
定 款 事 業 別 体 系 図 .....	2
事 業 区 分 別 事 業 計 画 .....	3

## **基本方針**

令和5年度は、公益財団法人立川市地域文化振興財団の設立35周年の節目を迎える年となります。改めて財団の基本理念「市民が人や地域との絆を深め、笑顔あふれる心豊かな生活を送るために、私たちは文化芸術活動を広め・育て・支えます」に基づき、事業を積極的に進めます。また、市民の文化活動において財団の支援のあり方を探求し、立川市の第4次長期総合計画「にぎわいとやすらぎの交流都市 立川」を目指します。

優れた芸術に触れる機会を創造する「鑑賞事業」、市民が気軽に参加や体験することで文化芸術の普及を図る「普及事業」、若手アーティストや市民の文化活動を支援する「支援事業」、地域コミュニティの活性化を図る「地域コミュニティの活性化及び振興事業」等、それぞれに長年の経験・ネットワークを生かし、良質な事業を実施します。

さまざまな事業に多大な影響を与えた新型コロナウイルス感染症も転換期を迎えつつありますが、引き続き適切な感染防止策を講じながら、来場者や参加者が安心、安全にご利用いただける取り組みを進めてまいります。

職員には、芸術・文化に関する専門的な知識を深めながら、市との政策連携、市民や地域、関連分野との連携を推進できる総合的なスキルを備えた人材の育成に引き続き取り組みます。

## **事業の概要**

### **1 文化芸術の鑑賞並びに活動の普及及び支援に関する事業**

【鑑賞事業】クラシックジャンルでは大友直人指揮・日本フィルによるフレッシュ名曲コンサート、徳永二男の「作曲家の謎！」シリーズを、ポピュラージャンルでは南こうせつとイルカによるオリジナル企画「青春のグラフィティ」、映画音楽などで活躍する「高木正勝コンサート」を、演劇古典芸能鑑賞では5年ぶりとなる「松竹大歌舞伎」、心温まるミュージカル「クリスマス・キャロル」などを開催します。美術鑑賞では、むらたたんりょう 邨田丹 陵「時代を描いたやまと絵師」展をたましん美術館と共同主催で開催します。

【普及事業】29回目となる市民の絵画作品を展示する「アートギャラリー展」を開催します。市内小学校全19校に音楽鑑賞事業を実施するほか、落語やアート、ダンスのキャラバン事業などを実施します。また、市民会館ロビーや地域で開催する「水曜コンサート」「どこでもステージ」など文化芸術の普及活動を実施します。

【支援事業】2日間で140組以上の奏者が参加し市内各所で開催する「第12回立川いったい音楽まつり2023」を市民実行委員会とともに実施し、市民の文化芸術活動を支えます。

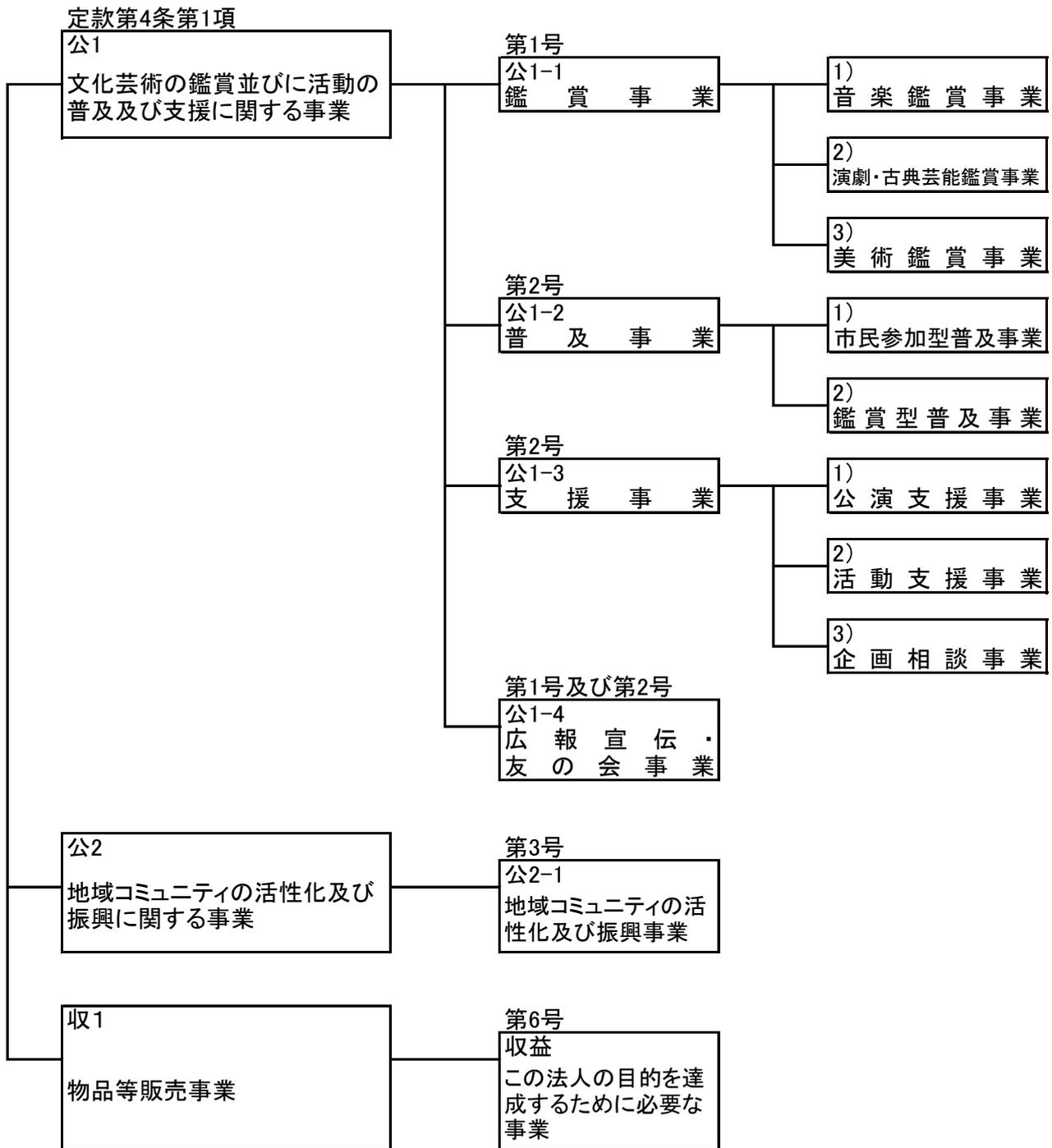
【広報宣伝・友の会事業】様々な情報ツールを活用し、財団や市民の文化芸術活動の情報を発信します。

### **2 地域コミュニティの活性化及び振興に関する事業**

- ・「第35回立川よいと祭り」「たちかわ楽市2023」の協働事務局を引き続き担当します。「たちかわワークショップフェスタ2023」では2日間で音楽・クラフト・ダンスなど数多くのワークショップを実施します。

### **3 人材育成の強化と、法令等に基づく的確な法人運営**

- ・立川市、全国公立文化施設協会等の研修へ積極的に参加するほか、職員自身が研修テーマを決め、大学の公開講座などの外部研修に参加する制度を継続実施します。
- ・コンプライアンスの遵守と個人情報の管理を徹底し、信頼される財団を目指します。



# 事業区分別事業計画

注1) 予算額は費用を記載

注2) 実施場所の大・小ホール、展示室、サブホール、市民ロビーは、たましんRISURUホール内施設

## 1 文化芸術の鑑賞並びに活動の普及及び支援に関する事業

### 公1-1 鑑賞事業（定款第4条第1項 第1号）【公益目的事業】

1)音楽鑑賞事業		予算額	
		25,729 千円	
事業概要	<p>財団の行動指針にあるように、多くの市民が心のやすらぎと明日への活力を得られるよう、感染症拡大の予防策を講じながら、できる限り様々な事業を実施していく。財団設立35周年となる今年度は周年事業の冠公演を適宜開催し、財団PRにも繋げていく。</p> <p>●クラシックジャンルは、小ホールは、人気ピアニスト外山啓介のリサイタルや未来音楽企画との共同主催で「春・夏・秋・冬コンサート」を開催する。</p> <p>●フレッシュ名曲コンサートは、ソリストに国立音楽大学卒業後、第3回日本ホルンコンクール第1位のホルン奏者である柳谷信を迎え、日本を代表する指揮者・大友直人率いる日本フィルハーモニー交響楽団と共演する。</p> <p>●ポピュラージャンルは、女性総合センターアイムホールで共同主催としてやぎりんトリオを開催するほか、大ホールではオリジナル企画の「青春のグラフィティ」にて南こうせつとイルカを招き開催する。共同主催では大人気ゲーム「ドラゴンクエスト」の音楽のコンサートを開催する。</p> <p>その他、コロナ禍でも開催が可能なものがあれば臨機応変に対応できるよう準備しておく。</p>		
令和5(2023)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
クラシックジャンル(主催)		20回	
斎藤桃×北原義嗣ピアノデュオリサイタル※	4月7日		小ホール
外山啓介ピアノ・リサイタル	7月2日		小ホール
フレッシュ名曲コンサート事前キャンペーン 柳谷信ホルン・プレコンサート	9月		小ホール
フレッシュ名曲コンサート 大友直人指揮 日本フィルハーモニー交響楽団「新世界」	10月29日		大ホール
高木竜馬ピアノの森コンサート※	9月17日		大ホール
栗田桃子ピアノコンサート※	11月19日		小ホール
ウクライナ交響楽団「第九」演奏会※	12月19日		大ホール
国立音楽大学コンサート	3月下旬		大ホール
「春夏秋冬」シリーズコンサート※(全4回)	5月20日・7月8日・ 10月28日・2月25日		小ホール
徳永二男「作曲家の謎！シリーズ」(全3回)	9月・12月・3月		小ホール(9月・12月) 及び大ホール(3月)
ポピュラージャンル(主催)			
みずゞ俳優中村祐子とやぎりんトリオ・リベルタ※	4月16日		アイムホール
平原綾香※	9月24日		大ホール
青春のグラフィティ「南こうせつ&イルカ」スペシャルコンサート	10月28日		大ホール
ドラゴンクエストコンサート※	12月2日		大ホール
高木正勝コンサート	未定		大ホール
※は共同主催事業			

2)演劇・古典芸能鑑賞事業		予 算 額	
		16,043 千円	
事業概要	<p>演劇や読み語り、伝統芸能など、幅広い年代で多くの方が鑑賞できる事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●毎年好評を得ている劇団東少の子ども向けミュージカルは「人魚姫」を上演する。</li> <li>●世界で最も愛され続けているクリスマス小説の傑作「クリスマス・キャロル」。1年に1度のクリスマスに繰り広げられる不思議で心温まるミュージカルファンタジーを上演する。</li> <li>●松竹大歌舞伎を5年ぶりに上演する。主演は、音羽屋の尾上松緑。コロナ禍での松竹大歌舞伎は財団では初開催となる。</li> <li>●新春たちかわ寄席は、イベントと共同主催で取り組み、話題や旬の落語家を軸に幅広い年代の方に新春の初笑いを提供する。</li> <li>●笑ホール寄席は、人気・実力を兼ね備えた出演者による二人会等を開催する。</li> </ul>		
令和5(2023)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
演劇舞踊ミュージカル等(主催)		8回	
劇団東少「人魚姫」※	5月13日		大ホール
ミュージカル クリスマスキャロル	11月23日		大ホール
古典芸能等(主催)			
松竹大歌舞伎 尾上松緑ほか出演	7月19日		大ホール
新春たちかわ寄席※	1月20日		大ホール
笑ホール寄席(4回)	6月2日ほか		小ホール
※は共同主催事業			

3)美術鑑賞事業		予 算 額	
		5,858 千円	
事業概要	<p>音楽や舞台芸術と同じく、優れた美術作品を鑑賞することは市民の文化芸術活動を促進する重要な要素と捉え、その機会づくりの事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●東京都内の美術館・博物館等にて、展覧会の学芸員によるレクチャーを受け理解を深めながら鑑賞する現地集合・解散型のツアーを定期的で開催する。</li> <li>●邨田丹陵(むらたたんりょう)時代を描いたやまと絵師(仮)展は、歴史画家として立川で絵筆を執った邨田丹陵に焦点をあて、たましん地域文化財団との共同主催にて、国内初となる長期間の「邨田丹陵」展を開催する。また、関連企画として「邨田丹陵を語る会」や小・中学生を招待する企画などを開催する。</li> <li>●小学校ファーレ立川アート鑑賞教室では、市の芸術作品であるファーレ立川アートを身近に触れ、親しんでもらい、街の魅力を感じる機会を立川市の小学5年生全員に提供する。</li> </ul>		
令和5(2023)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
美術鑑賞事業	通年	3回	都内美術館・博物館等
邨田丹陵—時代を描いたやまと絵師(仮)※	1月13日～3月31日	1回	たましん美術館
小学校ファーレ立川アート鑑賞教室	通年	19回	ファーレ立川
※は共同主催事業			

公1-2 普及事業（定款第4条第1項 第2号）【公益目的事業】

1)市民参加型普及事業		予 算 額	
		2,720 千円	
事業概要	<p>展示及び公演等に市民が参加できる事業として、絵画・演劇・オペラ・吹奏楽のジャンルで事業を実施する。</p> <p>●「たちかわアートギャラリー展」は、出展条件を小さなサイズの商品から受け付けることを継続し初心者でも応募しやすい環境作りを行うとともに、若年層への顕彰としてU35賞、U25賞を設け応募を呼びかける。また、関連企画として立川女子高等学校美術部展や入賞者展、審査員の指導でスケッチ会も開催する。</p> <p>●「たちかわ演劇祭」は、実行委員会で運営し、演劇、ミュージカル、オペラ等8団体が参加。6月には市民参加のワークショップ「1日のできる舞台体験vol.3」を開催。</p> <p>●「立川市民オペラ」はドニゼッティ作曲「愛の妙薬」を、3年ぶりに立川管弦楽団の演奏で上演する。</p> <p>●国立音楽大学の学生を講師とした「小学生吹奏楽クリニック」を通年で実施する。</p> <p>●自衛隊員を講師とした「中学生吹奏楽クリニック」は4年ぶりの開催を目指す。</p>		
令和5(2023)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第29回たちかわアートギャラリー展	5月20日～28日	1回	展示室・サブホール
第29回たちかわアートギャラリー展入賞者展	5月29日～6月5日	1回	市役所多目的プラザ
第31回たちかわ演劇祭	8月	16回程度	小ホール
立川市民オペラ2024 ドニゼッティ作曲「愛の妙薬」	3月23・24日	2回	大ホール
小学生吹奏楽クリニック	通年	5回程度	市内小学校
中学生吹奏楽クリニック	未定	1回	市内中学校

2)鑑賞型普及事業		予 算 額	
		7,812 千円	
事業概要	<p>子どもたちに広く平等に芸術に触れる機会を提供するため、立川市内の小学校への訪問事業を継続する。また、遠出しづらい方や幼い子ども達に、地域学習館や学習等供用施設、福祉施設などでコンサートなどを実施することにより文化芸術を身近に感じていただく機会を増やす。</p> <p>●子どもたちの心豊かな情操を育む「小学校演劇体験事業」は、立川市教育委員会と連携し、引き続き親子で楽しめる演劇鑑賞の機会を提供する。</p> <p>●「水曜コンサート」はアーティストの発表の場としても開催し、継続して市民の鑑賞機会の提供に取り組む。</p> <p>●「どこでもステージ」は、立川市内各所でとりわけ高齢者に癒しの時間と文化芸術に触れる機会を提供する。</p> <p>●「学校訪問事業」は、音楽、落語、アート、ダンスを提供する。音楽においては、小学校音楽鑑賞事業として立川市教育委員会と連携し、音楽家を派遣し実施する。</p> <p>●「国立音楽大学アイムコンサート」は学生支援を目的として、国立音楽大学と協力して実施する。</p>		
令和5(2023)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
小学校演劇体験事業	10月22日	1回	大ホール
水曜コンサート ※市役所コンサートはコロナ禍のため庁舎の混雑を鑑み、 当面見送りとする。	月1回水曜日	12回	市民ロビー
どこでもステージ	通年	5回程度	市内学習館・ 学習等供用施設等
学校訪問事業「音楽・落語・アート・ダンスキャラバン」	通年	40回程度	市内小学校
国立音楽大学アイムコンサート	通年	4回程度	アイムホール

公1-3 支援事業（定款第4条第1項 第2号）【公益目的事業】

1)公演支援事業		予 算 額	
		1,450 千円	
事業概要	<p>市民や若手アーティストの多様な文化芸術活動を支援するとともに、文化芸術の育つ環境づくりを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「立川いったい音楽まつり」は感染症対策を考えつつ、安全に開催を目指す。市民と協働し、実行委員会形式で運営する。グリーンスプリングス内のステージでの演奏も計画する。</li> <li>●「市民団体共催・後援」は、公演やイベント開催を広報活動などで支援するほか、コロナ禍での感染防止対策などのレクチャーも対応していく。</li> <li>●「アーティスト支援」は、多摩フレッシュ音楽コンサート入賞者のリサイタルや自主公演を支援するほか、国立音楽大学の学生によるアィムコンサートの開催等を支援する。</li> <li>●東京多摩公立文化施設協議会の主催で実施する「多摩フレッシュ音楽コンサート」の事務局を担う。令和5年度は「声楽部門」を開催する（翌年度は「ピアノ部門」を開催する）。</li> </ul>		
令和5(2023)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第12回立川いったい音楽まつり2023	5月20日～21日	1回	市内各所
市民団体共催・後援	通年	—	大・小ホールほか
アーティスト支援事業	通年	2回程度	小ホール・アィムホールほか
多摩フレッシュ音楽コンサート(声楽部門)	4月19日(予選) 7月5日(本選)	1回	大ホール

2)活動支援事業		予 算 額	
		— 千円	
事業概要	<p>市民や立川市を構成団体とする団体が行う多様な文化芸術活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●立川文化芸術のまちづくり協議会が行う事業を通じて、不特定多数の市民の文化芸術活動を支援する。</li> <li>●立川の文化的資産であるファーレ立川アートの維持管理を行うファーレ立川アート管理委員会の活動を支援する。</li> <li>●立川市内での質の高い演劇作品・演劇空間の創造と発信、人材の育成を目指し結成された「立川シアタープロジェクト」の活動を支援する。</li> </ul>		
令和5(2023)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
立川文化芸術のまちづくり協議会	通年	—	
ファーレ立川アート管理委員会	通年	—	
立川シアタープロジェクト実行委員会	通年	—	

3)企画相談事業		予 算 額	
		7,158 千円	
事業概要	<p>立川市から受託し、出演者の提案及び公演を実施する。</p> <p>●立川市主催事業の「高齢者のつどい」はステージ公演について、参加者が楽しめる企画を提案、実施する。会場は、たましんRISURUホールで開催。</p>		
令和5(2023)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
高齢者のつどい	10月12日・13日	4回	大ホール

#### 公1-4 (定款第4条第1項 第1・2号)【公益目的事業】

広報宣伝・友の会事業		予 算 額	
		20,886 千円	
事業概要	<p>コロナ禍でできること、行っていくべきことを意識しながら、広報宣伝や友の会制度により財団事業の周知を充実させ、来場者の増加を図る。</p> <p>●情報紙「ムーサ」は、コロナ禍における文化芸術の価値を伝えていく。新聞折込配布については、購入者情報を元にターゲットとするエリアを都度変更していく。広告受注はレギュラーの出稿先で埋まる状況のため、掲載枠数を絞るなど多くの広告主の要望に応じていく。</p> <p>●「ホームページ」は、セキュリティを高めるため、定期的にバックアップを取っておく。</p> <p>●バナー広告受注は、市内企業を中心に顧客開拓を図り、契約を実現できるように取り組む。</p> <p>●メールマガジンは、業務の必要に応じて無料の提供サービスを通じて再開の検討を行う。</p> <p>●「SNS」については、Twitter、Facebookによる情報の拡散を図り、フォロワー数を増やしていく。</p> <p>●「ムーサ友の会」については、インターネットによる入会及びチケット購入の利便性をPRし、会員及び来場者の増加に努める。</p> <p>●「市内広報掲示板」は、市民への周知方法の一つとして適正な管理運営を行う。</p>		
令和5(2023)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
情報紙「ムーサ」	隔月(奇数月)	6回	市内及び周辺市町村
財団ホームページ・SNS運用	通年	—	—
ムーサ友の会	通年	—	—
市内広報掲示板	通年	—	—

**2 地域コミュニティの活性化及び振興に関する事業**  
**公2-1 (定款第4条第1項 第3号)【公益目的事業】**

地域コミュニティの活性化及び振興事業		予 算 額	
		1,205 千円	
事業概要	<p>イベントや表彰などを通して、人と人を結ぶコミュニティ事業に積極的に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「第35回立川よいと祭り」は、10月中旬の開催にシフトし、秋季大型イベントとして実行委員会で検討を重ねていく。</li> <li>●「たちかわ楽市2023」は、コロナ禍以前の通常開催に向けて検討を実行委員会で重ねる。</li> <li>●「新春子ども凧あげ大会」は子ども会連合会との連携事業として、子どもたちが日本の正月の風物詩に触れるとともにコミュニティ形成の場として開催できるよう検討を続ける。プレスリリースを積極的に活用することで、開催前、開催後ともPRできるようにしていく。</li> <li>●「コミュニティ奨励賞」は、文化芸術での顕著な成績や地域貢献活動に対し、その個人や団体を表彰し市民の関心を深めるとともに、地域活動の活性化を図る。</li> <li>●「たちかわワークショップフェスタ2023」は、講師を市民公募し、音楽・クラフト・ダンスなど自主企画を提案してもらい、参加者を募る。</li> <li>●「キッズワークショップ」は、子どもたちや保護者などの心の解放を行い、文化芸術への関心を深めるため、様々な内容で開催する。東京文化会館とのミュージックワークショップやアーツカウンスル東京とのキッズ伝統芸能など各団体との連携したプログラムも実施する。</li> </ul>		
令和5(2023)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第35回立川よいと祭り	10月14日	1回	サンサンロード
たちかわ楽市2023	11月	1回	国営昭和記念公園
新春子ども凧あげ大会	1月	1回	多摩川河川敷市民運動場
コミュニティ奨励賞(表彰式)	3月	1回	会議室
たちかわワークショップフェスタ2023	12月2・3日	1回	展示室、サブホール ほか
キッズワークショップ	通年	5回程度	展示室、サブホール ほか

**3 物品等販売事業**

**(定款第4条第1項 第6号)【収益事業】**

この法人の目的を達成するために必要な事業		予 算 額	
		一 千円	
事業概要	<p>出演者等が公演開催時に、ホールホワイエでCD等の公演関連商品を販売した際、物品販売手数料を徴収する。  販売に当たっては新型コロナウイルス感染予防対策を徹底するよう指導するとともに、客席使用の制限で入場者が少なくなった場合は物販手数料の減免も行う。</p>		
令和5(2023)年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実 施 場 所
CD等物品販売	通年		大・小ホール アイムホールほか